

おせ+

プラス

第13号

2016.12月発行

ホツと
プラス

最新情報

メディカルラリーをご存知ですか？

+ メディカルラリーとは。

メディカルラリーはチェコ発祥で、日本では2002年に大阪で初めて開かれました。

医療チームが特殊メイクを施した模擬患者を診察して、限られた時間内にどれだけの確に診断と治療をすることができるかを競う技能コンテストのことです。

具体的には、医師や看護師、救急救命士がチームを組み、出動指令に従って指定された様々な状況を想定した(実際の救急現場を再現したもの)ブースに向かい、模擬患者さんに対して診察を行い、止血処置、人工呼吸、薬剤投与などの必要な処置を行います。

その行為を(情報収集、救出、治療、搬送の的確さ)審査員が評価、採点をして、救急時の対応能力を得点方式で順位を競う競技会のことです。



チーム：尾鷲 Lovers メンバー構成

医師：久田 拓央 (白赤パディ医師)

救急救命士：東 毅・浅野 剛弘・小倉 稔裕 (三重紀北消防組合)

看護師：東 園子・小川 奈美 (尾鷲総合病院)

ほすびたる プラス

Hospital plus

三重メディカルラリーに 参加しました

『第2回 三重メディカルラリー』

平成28年10月9日(日)、三重大学病院において『第2回 三重メディカルラリー』が開催され、尾鷲総合病院からはチーム「尾鷲 Lovers」が大会に初参加。

大会当日は、県内外から18チームが参加、県外からは東京都と奈良県からの参加があった。

大会では、様々なブース(計8ブース)での得点を競い合い順位を決定。

結果は『ネッケ津』(三重大学病院チーム)が初優勝、尾鷲総合病院から参加の『尾鷲 Lovers』は、健闘するも10位。上位入賞とはいかず残念な結果となったが、チームのメンバーは、「集まれる人で少しずつ重ねた練習を思えば、初出場にしてはまずまずの結果。大会審査員の方々からも『チームワークがとても良かった』と嬉しいお言葉まで頂き、とても良い経験が出来た大会となった」と話した。

また、「この経験は、今後の救急医療や災害医療にも大いに役立つことと思います。今後も様々な大会や行事に積極的に参加し、機会があれば次の大会では、上位入賞を目標に活動を続けていきたい」と語ってくれた。



震度7の地震を想定した災害現場での1次トリアージ及び救護所での2次トリアージを行い処置、搬送順位を決定するブース



交通事故に巻き込まれた妊婦の墜落分娩と新生児仮死に遭遇するブース

～ チーム尾鷲 Lovers ～ — Message —

最近、『メディカルラリー』が日本各地で開催されていると聞き、「どんなことをやるのだろうか?」「医師、看護師、救急救命士がチームを組み救急対応するなんて何か面白そう」と興味をそそられチームを結成。『第2回 三重メディカルラリー』の参加を目指すことになりました。

メンバーは、災害や救急に関心のある看護師(2名)、三重紀北消防組合の救急救命士(3名)と順調に集まりましたが、肝心の医師がなかなか見つからず諦めかけた時、病院長の計らいもあり、2つ返事で協力してくれたのが、尾鷲総合病院に派遣前の日赤バディの医師でした。

チームのメンバーが揃ったものの、練習をするに

しても不規則な勤務者同士、医師は尾鷲に不在、なかなかチームとして揃うことがなく、またラリー参加経験があるのはバディ医師のみ、あとの5人は初めての経験、何をどうやるのか練習の進め方さえ分からず、試行錯誤を重ねながらの練習となりました。小児・婦人科経験のある看護師や助産師からは、緊急時の対応を教えて頂き、また救急救命士からは災害現場での行動やトリアージの方法を教えて頂くなど、様々な分野のスペシャリストに協力して頂きながら、熱い指導のもと練習を重ね、今大会に出場することが出来ました。練習に協力して下さいました皆様ありがとうございました。

(東 園子)

information じょうほうプラス

きちんと手洗いでできていますか

冬場に流行する感染症は インフルエンザやノロウイルスによる感染性胃腸炎があります。手洗いは、感染を防ぐ上でとても重要です。石けん液による手洗いや、アルコール消毒液による手指消毒を日頃から徹底して行いましょう。

1 なぜ手洗いが必要なの?

家の中や外には、目に見えないたくさんの菌が付着しています。菌は目に見えないので、知らず知らずのうちに菌を持ち込んだり、持ち出したり、広げたりすることが考えられます。手洗いは感染経路を遮断するためにとっても大切です。

2 手洗いのタイミング

手に汚れが付いたとき トイレの後 料理の前 食事の前 外出から帰ってきた時 植物や動物に触れた時 等

3 正しい手洗い方法

「せいかつ手洗い」の手順を覚えましょう

さあ、みんなで手をあらおう!!



※イラスト引用 サラヤ株式会社
<http://family.saraya.com/tearai/index.html>

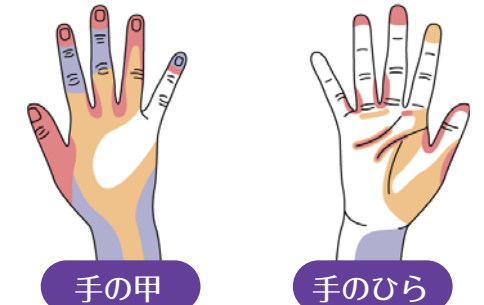
↑↑↑イラストはこちらからダウンロードできます

15 秒以上の手洗いが必要です。洗い残しに注意しましょう。

洗ったあとは清潔なタオルで拭いてください。濡れたままのタオルは病原体が繁殖しています。毎日取り換えましょう。

CHECK 手洗いをしそこないやすい部位

- もっとも手洗いをしそこないやすい部位
- やや手洗いをしそこないやすい部位



4 せいかつ手洗いのポイント

しっかり泡立てることで、手全体や手のしわなどに石けん液がいきわたります。冬場のウイルス流行時のトイレの後は 2 回手洗いの実施をお勧めします。

5 手の保護

手荒れは細菌の温床となります。保湿剤などで皮膚を保護してください。ひどいときには手袋の使用、皮膚科受診をお勧めします。

6 面会の方へのお願い

入院中の患者さんは免疫力が低下し感染しやすい状態にあります。入室前後の手洗い、消毒をお願いします。特にこの時期、多人数や小児(15歳以下)感染症状(発熱・咳・下痢・おう吐等)のある方は面会をご遠慮ください。院内で流行性感染が広がる恐れがある時は、面会制限を実施いたしますのでご理解、ご協力をお願いします。

外来担当医表 平成28年11月1日現在

診療科		月	火	水	木	金	備考
内科	1診	森脇 啓至	森脇 啓至	為田 雅彦	久田 拓央	交代	ペースメーカー 第1月曜日 小藪 助成
	2診	吉澤 尚彦				為田 雅彦	
	循環器内科(予約)		大杉 和生	小藪 助成	世古口 茂幸	大杉 和生	
CAPD			小藪 助成				
透析		大杉 和生	小藪 助成	大杉 和生	大杉 和生	小藪 助成	
カテーテル検査					森脇 啓至 増田 純		
健康診断		小藪 助成				藤川 勝彦	
外科	1診	金兒 博司	加藤 弘幸	加藤 弘幸	加藤 弘幸	出崎 良輔	
	2診		出崎 良輔				
乳腺外来(第1月曜14時半~予約制)		三重大学 小川教授					
呼吸器外科				金田 正徳	金田 正徳		
胃カメラ		出崎 良輔	為田 雅彦		消化器内科医師	加藤 弘幸	
大腸内視鏡		外科医師			消化器内科医師	為田 雅彦	
整形外科	初診	浅沼 邦洋	担当医 (週替わり)	●中川 太郎	浅沼 由美子	三重大学医師	●10時~ 診察開始
	再診	中川 太郎	担当医	●浅沼 邦洋	浅沼 邦洋	中川 太郎	
	再診	浅沼 由美子	担当医	●浅沼 由美子	中川 太郎	担当医	
小児科	午前	川口 寛	川口 寛	川口 寛	川口 寛	川口 寛	
	午後 (予約)	ワクチン 外来	慢性外来	ワクチン 外来		乳児健診	
産婦人科		野村 浩史	野村 浩史	野村 浩史	野村 浩史	野村 浩史	
耳鼻咽喉科				坂井田 寛	今西 義宜		
眼科		玉置 力也	玉置 力也	玉置 力也	玉置 力也	玉置 力也	木曜日 第1週目のみ 三重大学医師
皮膚科	午前	前田 吉民	前田 吉民	前田 吉民	前田 吉民	前田 吉民	
	午後 (13時半~15時半受付)			前田 吉民			
泌尿器科		吉尾 裕子	佐谷 博之	佐谷 博之	佐谷 博之	佐谷 博之	
放射線科(予約制)						三重大学 野本教授 (第4週)	
精神科(小児のみ)(予約制)			(第4週) 大槻 一行			(第2週) 中西 大介	
神経内科(予約制)				三室 マヤ		伊井 裕一郎	
脳神経外科			柄尾 廣		田中 公人		

※学会等で休診または代診になる場合がありますので、お問い合わせください。

みなさまの声を聞かせください

本誌へのご感想やご意見、ご要望などございましたら、院内に設置されている患者さんの声に投稿いただくか、お気軽にご連絡ください。

お問い合わせ先：尾鷲総合病院
owase-hp@city.owase.lg.jp
TEL 0597-22-3111



病院の理念

- 高度医療に対応できる東紀州地域の中核病院
- 地域の保健・医療・福祉との連携を促進し、地域の人々と共に創る病院
- 患者様に信頼され、いつでも安心して受診していただける患者様主体の総合病院
- 教育、研修機能を持つ病院
- 質の高い医療技術とサービスを提供する病院
- 職員一人ひとりが、病院の将来ビジョン・経営について考える病院